



第53年度第8号  
一般社団法人大垣青年重役会  
平成31年3月26日発行  
<http://www.ojb1966.com>

53年度  
スローガン

# 夢をカタチにしよう

## 3月例会

演題：「もうここまで来ている未来  
話題のRPAの今」

講師：リコージャパン株式会社  
柴田 彰 先生

3月9日 大垣フォーラムホテル  
参加者：41名



挨拶をする川瀬知哉会長



講師へお礼を述べる近沢正副会長



司会進行を務める水野靖弘例会副委員長



講師紹介をする臼井俊治例会委員長

### RPAと今後の仕事 北倉 拓也

今回の例会ではRPAについて学ばせていただきました。実は私自身RPAという言葉すら知らなくて今回を期に勉強させていただくつもりでのぞきました。RPAとはロボットソフトで仕事の代行を行って正確に早く仕事をする事、人減らしの道具ではなく人を生かす道具である事。初めての世界でとても驚きました。先生が言われるように今後は仕事は増え人は減る時代へ突入することは容易に予想できます。私自身日々の業務の中で求人採用も行っていることにより数年前とは格段に面接希望の方も減っていると思います。そこでこれからの時代ロボットに仕事をさせる事は会計事務所業界でもあたり前になってくるのではないかと予想できます。



今回、色々とお話いただきRPAとはどんなものなのか大変勉強になりました。中でも仕事に活かすようにするには色々なステップが必要な事、確りとプログラミングしなければいけない事などとても興味深かったです。社内ですら自分で直せる、作れる、運用できる体制が必要な事などこれからの時代そういう知識を身につけていけないと私たちの仕事も難しくなってくると痛感しました。

今、働き方改革と言われています、RPAはそのための一つのツール。業務の棚卸を行ってどの業務をRPAに任せてどの業務を人が行うか、それによって時短や正確さ、そして働く人が幸せになれるような会社、事務所にそして社会になっていくことが今後の時代を考えた上で重要なことだと思いました。

### AIが与える影響 小林 諒士

今回柴田先生のお話を拝聴して感じたことは、仕事における業務の効率化です。昔は人がすべての業務をやり、ロスやミスもある中、RPA（ロボティック プロセス オートメーション）を取り入れることにより、時間の短縮、ロスやミスのない画期的なものだと思いました。これから先、人口減少、高齢化社会に入っていく時代になりました。昔は人が沢山集まった時代もありましたが、人も集まらずロボットによる操作で業務スピードが150倍～200倍のスピードで仕事をする。これから5年、10年後にはAIプラスロボットの技術で、人が居なくてもロボット中心の社会もどんどん出てくると思います。ですがまだRPAだけではできないところも沢山あります。ロボットは、プログラムされたこと以外はできませんが、そこにAIの機能を持ったロボットが出てきたとしても、人間にしかできないところもあります。自分の仕事で言うと、ロボットではできないと思いましたが、もしかしたら自分の思った仕様に動くロボットができれば楽になる分少し怖いと思いました。しかしながら、今後RPAは必要だと思いましたが、合う合わないもあるのです。とても考えさせられました。ありがとうございました



## 3月例会講師を囲む会



乾杯の挨拶をする  
浅野相談役



締めの挨拶をする  
中島広報幹事



講師を囲んで交流をする  
会員の皆様

RPAを自社に適用すればどのようなことができるか等の、例会の内容を踏まえた質問が飛び交いました。大変有意義な講師を囲む会となりました。

場所：和伊酒 DEERA  
参加者：31名

## 新入会員紹介

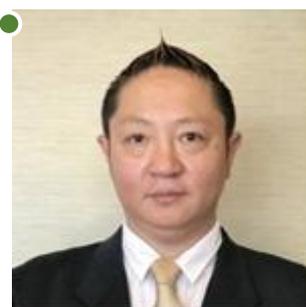
### 近江 欣一

静里町で、もつや福笑を経営しております近江欣一です。

博多で精肉を一号肉、内臓を二号肉と呼んでいたその昔、安価な二号肉のすき焼きは庶民に親しまれたそうです。

現在もつ鍋が誕生する以前から本場博多で食されてきた、つまり「もつ鍋のルーツ」。

その他お席に炭火をお持ちしてのもつの炭火焼きや新鮮な国産馬刺しも看板メニューです。○J Bの存在は以前から知っていましたが、今回会の活動内容などを友人から詳しく聞くことができ、とても興味深いと感じ入会しました。新入生ということもあり、例会をはじめ様々な活動が全て新鮮でわからない事も多々ありますが為になることも多く、仲間や先輩方の話をうまく自分に取り込み実践できるようにがんばりたいです。よろしくお願いします。

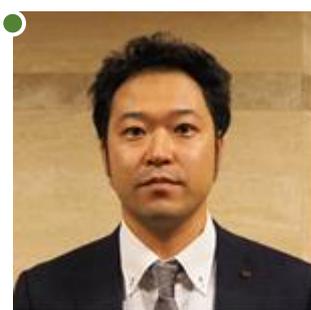


### 中村 康弘

この度○J Bに入会させていただくことになりました中村康弘と申します。

以前に勤めていた会社から独立を決意、保険業を始めて二年目に入りました。ゼロからのスタートで戸惑うことが多いですが自分で考えて行動することに楽しみを覚えています。これからたくさんのご経験し学びたいと思っていたところ○J Bの紹介をいただきました。現在は一人で活動を行っているため研修や異業種の経営者の方々との交流が大事な時間となり自身の成長に繋がればと思っています。

今後、○J B一員となり先輩方の考え方やアドバイス等をいただきたいと思っておりますのでご指導をよろしくお願いいたします。



### 渡辺 誠司

こんにちは、サイバーインテリジェンスの渡辺誠司です。この度、○J Bにて勉強させていただく機会ができて本当に嬉しいです。今後ともよろしくお願いいたします。

私の会社は、2009年に創業し現在に至るまで、主にホームページ制作を中心としておりますが、インターネットを通じて「どうやって人を集めることができるか？」というWEBマーケティングを得意にしています。また、ITを駆使した求人募集のセミナーやコンサルティングも行っておりますので、私どもの得意分野にご感心ある方は、お気軽にお声掛けください。○J Bでは、異業種の方々と情報交換できることを楽しみにしております。



## お知らせ

### 企業訪問（エフピコ中部リサイクルセンター）のご案内

日時 : 平成31年5月14日（火）

13:00～15:00

訪問先 : 株式会社エフピコ 中部リサイクルセンター

岐阜県安八郡輪之内町南波字村東511-5

TEL 0584-68-2041

集合場所 : 大垣フォーラムホテル 北側駐車場

12:30集合

訪問先の駐車場台数が限られておりますので  
乗り合わせにて伺います。

集合時間に間に合わない場合はご連絡の上、12:50までに現地集合ください。

会費 : 無料



#### 見学ツアーガイド

リサイクル工場と選別センターで工場見学ツアーを行っています。

リサイクル工場では選別された使用済みトレーが再生原料になるまでの工程を、選別センターではスーパーマーケットなどから回収された使用済みトレーを選別する様子をご覧いただけます。

#### エフピコ方式の循環型リサイクル

エフピコ方式のいちばんの特徴は、回収した使用済みトレーやPETボトルを原料に戻し、また食品トレー容器を作ることです。

これを「トレー to トレー」「ボトル to トレー」と呼んでいます。

エフピコは世界で初めて使用済みトレーから食品トレー容器に生まれ変わる「循環型リサイクル」を始めました。使用済みトレーやPETボトルのリサイクルはエフピコだけではできません。消費者の皆様もリサイクルに協力いただき、全員参加で行っています。

洗って乾かした使用済みトレーはスーパーマーケットの店頭などに設置された回収箱で集められ、さらにエフピコが配達の際のトラックでこれを引き取り、エフピコが再生します。

4者一体となることで、大量の使用済みトレーやPETボトルがムダなくスムーズにリサイクルされるのです。

#### 障がい者雇用

エフピコグループでは、障がいのある人材が働く工場（選別センター、折箱タイプ容器製造工場）で工場見学を行っております。エフピコの障がい者雇用は、知的障がいのある子どもを持つ親の会「あひるの会」とのつながりでできた、特例子会社ダックスから始まりました。

その後、民間の営利法人で初となる就労継続支援A型事業所（現エフピコ愛パック株式会社）の設立をはじめとして、全国的に拠点整備を進めた結果、現在ではグループ全体で約380名の障がいのある人材が活躍しています。



<p>4月例会 と き：平成31年4月9日（火） 18：30～21：00 ところ：大垣フォーラムホテル 講 師：情報科学芸術大学院大学 〔IAMAS〕 産業文化研究センター教授 小林 茂 先生 演 題：「岐阜イノベーション工房2018 新規事業をつくる新規事業」</p> <p>※第53年度の4月例会は、会員企業の関係者の方にもご参加いただくことが可能です。 詳しくは役員までお問い合わせください。</p>	<p>4月例会二次会 と き：平成31年4月9日（火） 21：30～23：30 ところ：もつや 福笑 大垣市静里町903 会 費：4,000円</p>
	<p>岐阜協立大学との懇親会 と き：平成31年4月17日（水） 19：00～21：00 ところ：クッチーナ 大垣市郭町東2丁目13 会 費：5,000円</p>
	<p>岐阜協立大学との懇親会二次会 と き：平成31年4月17日（水） 21：30～23：30 ところ：SEASON（シーズン） 大垣市高砂町1-27 毛利ビル4F 会 費：3,500円</p>

## 3月ドネーション

北野 英樹会員 岐阜県の観光イベントで作った創作春の和菓子「ふわふわ（桜もち）」が、「岐阜っぽ。お花見スイーツ」としてテレビ、新聞、雑誌等で紹介されました。

北倉 拓也会員 税理士法第33条の書面添付を積極的に行ったことにより、TKC全国会の飯塚会長よりTKC株の無償譲渡を受けることができました。岐阜県では3事務所だけらしいです。光栄です。

吉田 光利会員 石黒塾が主催した元気ハツラツお稚児行列が無事に終了しました。当日の天気は小雨模様でしたが、会員のかわいいお子様の姿も見られ、子供たちは楽しそうにお参りしてました。ご協力いただきました皆様ありがとうございます。

西野 英乙会員 私たちが撮影協力させていただいた「母を亡くした時、僕は遺骨を食べたいと思った」が放映中です。是非見に行ってください。

小川 真人会員

小林 諒士会員

加納 浩二会員 2人目が無事に産まれました。3,480gのまたもビッグサイズな男の子です。



会員委員会 2月12日の新入会員情報交換会で、沢山の情報を出していただきありがとうございました。

川瀬 知哉会長 3月例に多数の方のご出席をいただきありがとうございました。また、皆様のおかげをもちまして無事に例会を終えることができました。今後ともOJB活動へのご理解とご協力、よろしくお願い致します。